

神石高原



CONTENTS

人と自然が輝く高原のまちをめざして ～平成27年度予算概要～	2
油木高校に実施している5つの支援	4
地域おこし協力隊活動だより/「若者定住・Uターン 促進プラン」ワーキングスタッフ会議から提案	5
「人権の花」お礼の言葉紹介 有害鳥獣対策補助金のご案内	6
県ポンプ操法大会出場/食育ミニ 知識/町立病院からのお知らせ	7
TOPICS&NEWS	8

町からのお知らせ 行政相談委員にご相談ください 他	9
バスケットニュース 消費生活相談窓口から	10
行事カレンダー	11
油木高校ジャーナル/トマト仙人便り	12
図書館だより 保健福祉センターだより	13
暮らし広場	14
Happy Birthday 神石高原町生き活きネットワーク	16

今月の表紙

神石牛ブランド発表イベント開催

3月29日、神石牛振興協議会主催の神石牛ブランド発表イベントが道の駅さんわ182ステーションで開催されました。一斉試食セレモニーでは、協議会構成団体の代表者や大勢の来賓が「神石牛」を召し上げられ、試食サービスでは、500人分の炭火焼「神石牛」が来場者に振る舞われました。

<http://www.jinsekigun.jp/>

神石高原町

検索

地域資源を生かした活力ある産業と交流のまちづくり

- 新規就農者支援事業…………… 1,092 万円
- 有害鳥獣駆除対策事業…………… 2,277 万円
- 畜産振興に関する事業…………… 3,025 万円
- 商工会育成支援事業…………… 1,273 万円
- 農業生産団体等育成事業…………… 2,887 万円
- 自然公園等管理運営経費（仙養ヶ原ふれあいの里屋外トイレ整備など）…………… 1 億 343 万円

交通・情報通信基盤の整った一体感あふれるまちづくり

- 生活交通機関確保事業…………… 1 億 1,869 万円
- かがやきネット管理運営経費…………… 5,520 万円
- 社会資本整備総合交付金事業（5 路線）…………… 2 億 5,599 万円
- 単独町費町道整備事業（8 路線）…………… 1 億 256 万円
- 長寿命化対策経費（橋りょう点検）…………… 814 万円

★平成26年度3月補正予算（国の緊急経済対策関連事業）

地域消費喚起・生活支援型

- 商工振興助成事業（プレミアム商品券の交付など）…………… 2,900 万円

地方創生先行支援型

- 地方版総合戦略推進経費（地方創生計画策定）…………… 1,000 万円
- 定住促進対策事業…………… 270 万円
- 里山ウェーブ拡大プロジェクト（都市との交流）…………… 219 万円
- 森のこみち運営事業（森林セラピー）…………… 300 万円
- 起業支援サポート事業…………… 258 万円
- 新規学卒者雇用奨励助成金交付事業…………… 200 万円
- 新規就農者確保事業…………… 56 万円
- 協働のまちづくり助成事業…………… 459 万円
- 子ども医療負担事業（対象者拡充）…………… 1,400 万円
- インフルエンザ予防接種助成事業（対象者拡充）…………… 500 万円
- 不妊治療等助成事業…………… 930 万円
- ブランド構築・確立事業（6次産業化）…………… 210 万円
- 肉用牛経営安定化推進事業（神石牛ブランド化）…………… 370 万円
- 中・高連携教育支援事業（油木高校公営塾開設、海外研修など）…………… 560 万円

人と自然が輝く高原のまちをめざして

～平成27年度当初予算概要～

平成27年度の当初予算を国の緊急経済対策に係る平成26年度一般会計補正予算と合わせ各種事業を実施します。

一般会計 **93億4,000万円** 特別会計など9会計 **44億1,976万円**

平成26年度3月補正予算繰越事業 一般会計 **9,632万円**

新町発足から11年目にあたり、新たな協働のまちづくりを深化させ地域再生を推進します。引き続き、「若者が夢と希望を持ち、安心して子育てができる環境づくりの実現に向け、雇用の創出と働く場所の確保」を最重要課題と位置づけ、全町民が夢と希望を持ち、安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。本年度は、新たなまちづくりの創造に挑戦するため、『**挑戦のまち神石高原町**』をスローガンにかけ、「地方創生元年予算」と位置づけ、国の経済対策に係る補正予算と合わせた事業に取り組みます。

新町建設目標である5項目を柱に「人と自然が輝く高原のまちづくり」を推進します。

★平成27年度当初予算

高原の特徴を生かした快適で魅力に満ちたまちづくり

- 定住促進対策事業…………… 2,962 万円
- 消防施設・設備整備事業（消防デジタル化無線整備など）…………… 8,813 万円
- クリーンセンターじんせき施設経費…………… 1 億 3,814 万円
- 小畠住宅建替事業…………… 8,706 万円
- 協働のまちづくり支援事業…………… 7,771 万円
- 簡易水道施設整備事業（油木地区）…………… 6,023 万円

保健・医療・福祉が充実した安心して暮らせるまちづくり

- 乳幼児保育事業（託児所運営）…………… 1,622 万円
- 保育所経費（5 保育所）…………… 1 億 6,854 万円
- 予防接種事業…………… 3,069 万円
- 病院運営経費（事業会計）…………… 2 億 9,711 万円
- 国民健康保険事業（特別会計）…………… 12 億 5,380 万円

自然と歴史を生かした教育・文化のまちづくり

- 小・中・高校教育支援事業…………… 3,976 万円
- 小学校校舎等施設整備事業（来見小）…………… 8,000 万円
- 教養の町読書推進事業…………… 100 万円

地域を愛する新しい「地域おこし協力隊活動だより」その19

地域おこし協力隊 長山 恭子

「地域や地域の人々を知ること。できるだけたくさんの方に地域に赴き、多くの人と触れ合い、少しずつですが神石高原町を感じ、学ぶことができました。地域の方々も笑顔で温かく接していただき、この町の一番の魅力は人なのかなと感じる毎日です。」

活動の中で、以前青年海外協力隊としてキルギスで活動していた時の話が聞きたいと言われることも多く、1月には源流の里しんさか、2月には三和中学校でお話をさせていただく機会がありました。それぞれ最初はキルギス語での会話に挑戦。聞きなれない言語に戸惑いながらも、ちよっとした異文化体験をしてみたい。また、現地で撮影した写真をもとに生活や文化、活動などを紹介し、



すっきり春になり、早いもので私がこの町にやってきて半年が経過しました。活動の上で大切なことは「地域や地域の人々を知ること」。

その19

中学校では進路にまつわる話などもしました。キルギスや発展途上国に興味を持ってくれ、とてもうれしかったです。また、中学生の生徒の多くが、「自分のふるさとに目を向けるきっかけになった。将来神石高原町のために何かをしたい」と書いてくれるのが印象的で、そういった生徒のためにも、神石高原町を盛り上げ、帰りやすいふるさと作りのお手伝いをしなくてはと考えさせられました。

私が現地でキルギスの方に会うと「この村は素敵だろ！空気も水もきれいで、みんな大好きなんだよ！」と必ず言われますが、この町だと「ここはなんもないじゃろ？」なんて返されることもありま。きっと神石高原町が大好きなのにもったいない！と感じています。これらの活動とおして、たくさんの方々が「神石高原町いいでしょ！」と言ってもらえる地域を作っていくっていいと思っていま



最終会合となった3月16日には「人口減少対策に係る8つのプロジェクト」をまとめた提案書を、スタッフを代表して青年会会長の藤井勝之さんから「プランを町の発展につなげてほしい」と、推進本部長の牧野町長に提案されました。



「若者定住・U・Iターン促進プラン」・ワーキングスタッフ会議から提案

本町では、昨年10月に町長を本部長とする「神石高原町人口減少対策推進本部」を設置し、町の若手職員や青年会、女性会、定住者などを構成とする「ワーキングスタッフ」により、本町の人口減少対策をテーマに10回にわたる会議を開催し、具体的な対応に向けて検討を行いました。

提案書は、今後、重点的に町として取り組んでほしい施策をまとめたもので、プロジェクトの目標に「5年間で転出超過から転入超過へ」、「若者が安心して、生き生きと暮らせるまち」が掲げられています。

国においても先の臨時国会で、「まち・ひと・しごと創生法」が成立し、人口減少対策が本格的にスタートしました。この中で全国の自治体に地域活性化と人口減少の克服に向けた「地方版総合戦略」の策定を求めています。

本町においても人口減少問題を緊急かつ最大のテーマとし、全庁的に取り組むため「神石高原町総合戦略推進本部」を4月1日に設置、具体的な取り組みをまとめた神石高原町版総合戦略を本年9月までに策定する予定です。今後はスタッフ会議で提案されたプロジェクトもこの中で議論されます。



本町が油木高校に実施している5つの支援

油木高校に入学すると、こんな支援が町から受けられます！ (H27年度版)

1 Hop Step Jump事業への補助

その中身は主に(1)~(3)

約500万円の補助

(1)通信衛星授業(サテライン)の受信補助

大手予備校の授業が **格安で** 受講できます

- ①教 科：国語、数学、英語
(1, 2年生は基礎標準コース、3年生はセンターコース)
- ②回 数：年間約24回
(前・後期制, 土曜日を中心に)
- ③受講料：1講座(200円×前・後期回数分)

(2)部活動充実のための支援



大会などへの遠征費補助



外部指導者への補助

(3)校外活動などへの支援

校外活動でのバス借上げなどへの補助



新入生学習合宿



2年生学習合宿

2 英語検定受検料の補助(中学生)

約20万円の補助



英検合格者には
検定料の50%を補助
※中学生で3級合格者は全額補助

3 学習支援塾(はやぶさ塾)の開設

約400万円



経験豊富な私塾講師による指導が受けられます

- ①対象者：1, 2年生(希望者)
- ②教 科：数学・英語
- ③日 時：毎週水・金曜日, 18:30~20:30
(但し, 祝日・長期休業中は開設しない)
- ④内 容：個別演習形式
複数名の塾講師によるコーチング
- ⑤受講料：前・後期とも1教科9,000円
(1期当たり：約18日36時間)

4 海外(語学・農業)研修事業への支援

約140万円の補助



- ①対象者：産業ビジネス科・普通科各2名以内
(希望者で校長推薦)
- ②研修先：油木高校海外姉妹校(オーストラリア)
- ③時 期：8月1日~14日の中の10日間程度
(旅程含む)
- ④内 容：主に語学研修, 農業研修(ホームステイ)
(詳細は姉妹校同士で協議し決定される)
- ⑤補助額：最高限度額は35万円で, そのうち英検準2級取得者(普通科)と中国大会出場以上の者(産科)は限度額100%, その他は90%補助

5 町外生徒バス定期券購入費補助

約50万円の補助



町外からバス通学する生徒に定期券購入費の20%が補助されます

※ただし, 学校長が定める補助要件を満たした者



選手宣誓する高崎寛昭班長



選手・指導員

神石高原町消防団より

3月26日、豊松陽光の里文化ホールで、本年9月5日に開催される広島県消防ポンプ操法競技大会に町代表として出場する、豊松方面隊の出場結団式を開催しました。選手を代表して高崎寛昭班長から力強い選手宣誓を受け、選手・指導員一丸となって訓練に取り組み決意を新たにしました。大会に向け、これから長期間にわたる訓練が始まります。選手・指導員はもとより、神石高原町消防団が一致団結して訓練に訓練を重ね、有終の美を飾ることができるよう取り組んでいきます。消防後援会をはじめ町民の皆さまにはご支援ご協力をよろしく願います。

めざせ優勝！ 県ポンプ操法大会出場 豊松方面隊

食育 ミニ知識

毎月19日は食育の日 ご存じですか？ “和の配膳”

「ごはん」と「汁物」と「香の物」に3種類のおかずが添えられる献立を「一汁三菜」といい、栄養バランスのよい食事になります。ひとり分ずつ、料理にふさわしい器に盛り分けるのも和食の特徴です。

和食の器の正しい並べ方は、向かって、手前の左にごはん、手前の右に汁物、右奥に焼き魚などの主菜、左奥に煮物などの副菜、真ん中に漬物やお浸しなどの副菜。お箸は持つ部分を右側にして手前に横一文字に。お茶を置く位置は右側です。

また、魚は頭を左、腹を手前に。頭がない切り身は、幅の広い方を左に、皮を向こう側にして盛り付けます。

和食の配膳は、とても合理的に、食べやすくできています。子どもに教えるときには、理由も一緒に教えるようにしましょう。



神石高原町食育推進ネットワーク協議会 地産地消部会

町立病院からのお知らせ

平成27年度 外来診療は次のとおりです

受付時間：午前8時～11時30分（ただし、救急は24時間対応）

注 意：医師の都合により診療日を変更することがございます。

※表中のカッコ内の数字は月内の週を示す

		月	火	水	木	金
内科	1診	原 田	阿 嶋	原 田	原 田	阿 嶋
	2診	山 本	服 部	山 本	服 部	服 部
	3診		谷 口		谷 口	
	6診				鈴 木	
外科		広島大学	内 藤 (5以外)	広島大学		
総合外来		谷 口	福山市民 (1・3) 広島大学 (2・4・5)	広島大学	山 本 (1・3・5) 阿 嶋 (2・4)	福山市民 (1・3) 漆 谷 (2・4・5)
眼科		広島大学				
整形外科						広島病院 (2・4)
脳神経外科						寺岡理事長 (2・4)
呼吸器内科			広島病院 (不定期 要予約)			
もの忘れ外来				服部 (2・4の午後)		寺岡理事長 (2・4の午前)

※ □ … 要予約



「人権の花」お礼の言葉紹介

2月12日、三和小学校で人権の花感謝贈呈式が開催されました。10月16日、人権擁護委員より1・2・3年生にヒヤシンスの球根が贈呈され、児童が大事に育ててくれたことに対し、人権擁護委員の佐伯さん・山口さんより感謝状が児童に渡され、児童を代表して、3年生がお礼の言葉を読み上げました。

ぼくたちが、ヒヤシンスをそだてるのは、一年生のときからで、三かい目です。「何色の花がさくかな」「早くさいて」と心の中で、おまじないをとえながら、花がさくのを楽しみに、水をかえました。

花がさいたときは、いろいろな色でした。白や黄色、ピンクやむらさき色の花がさきました。育てていておどろいたことは、「みんな育ち方がちがう」ということです。わけは、うえた時は同じなのに、早くさくヒヤシンスもあれば、おそくさくのもあったからです。花のさくじきがちがうのは、当たり前なんだと思い、安心するときもありました。また、ぜんぶが同じ色じゃないし、同じ形じゃないけれど、すべてがいいものをもっているなと思いました。まるで、ぼくたち3年生のようです。

ヒヤシンスの花をよく見てみると、たくさんの花が一つになってさくことを知りました。まるで、ぼくたちの教室のようです。

このヒヤシンスの花のように、ぼくたちはみんなで力を合わせて、きれいな花を咲かせていきたいと思います。また、ヒヤシンスを育てるように、友だちを大切にしながら、がんばっていききたいと思います。

人けんの花、ヒヤシンスを育てるチャンスをくださった、さえきさん、山口さん、本当にありがとうございました。

三和小学校 三年生



人権の花「ヒヤシンス」を育てることによって、児童は、人はひとりひとりみんな違う個性を持っていること、みんなの力を合わせる大切さ、人を思いやる気持ちなどを、学ぶことができました。

～正しい設置と管理で農作物を守る～

平成27年度 有害鳥獣対策補助金のご案内

鳥獣被害防止のために農地を囲む電気柵、トタン、ワイヤーメッシュ、ネットなど材料費の一部補助および集落ぐるみによる柵設置を支援しています。ご活用ください。

野猿・野猪等被害防止対策事業の概要

【補助金限度額30,000円】

(1)波トタン (2)金網 (3)電気柵

※ただし、農業生産法人および集落ぐるみ(2戸以上)で上記防護柵を設置する場合には、1mあたり補助上限500円とし限度額なし。なお、集落ぐるみで設置する場合は、設置前に講習会を実施すること。(講習会の実施方法などは、申請前に産業課にお問い合わせください)

【補助金限度額20,000円】

(4)防鳥ネット (5)イノシシネット

(6)捕獲わな(くくりわななど)

【補助金限度額50,000円】

(7)狩猟免許取得 わな免許定額 20,000円

銃免許定額 50,000円(ただし、一人1回限)

りとし、捕獲班に加入すること)

(8)捕獲柵(囲いわな) (9)捕獲わな(箱わな)

※(6)(8)(9)は有資格者のみ。

(10)猪被害農地法面復旧費

(ただし、町内業者施行に限る)

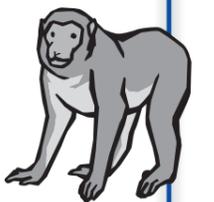
【補助金限度額700,000円】

(11)サル用電気ネットなど

上限単価700円/m 延長1,000m

●必要経費の2分の1を補助もしくは限度額を補助する。狩猟免許取得は定額を補助する。

●資材は、農協または町内業者から購入すること。



◎申請書は産業課および、支所町民課にあります。受付は10月末日までです。詳しくは、産業課農地係 ☎89-3337へお問い合わせください。



相談日	時間	会場
4月 1日	午前 9時30分 ～ 11時30分	油木コミュニティーセンター
5月 13日		役場豊松支所
6月 3日		三和公民館
7月 1日		役場神石支所
8月 5日		油木コミュニティーセンター
9月 2日		役場豊松支所
10月 7日		三和公民館
11月 4日		役場神石支所
12月 2日		油木コミュニティーセンター
1月 6日		役場豊松支所
2月 3日		三和公民館
3月 2日		役場神石支所

※相談所は毎月第1水曜日に開設しています。

▼行政相談委員にご相談ください

このたびは総務大臣から行政相談委員に、次の方が再委嘱されました。
油木地区：藤井世威子さん(南ゆき)
神石地区：樋村 良幸さん(福永)
豊松地区：金森 伸行さん(有木)
三和地区：重松 文宏さん(小虫)

〔任期〕平成27年4月1日、平成29年3月31日

行政相談委員は、国をはじめとする行政に関する苦情や要望をお聞きし、その解決や実現の促進を図るとともにこれらを、行政運営に反映させる相談を受けます。お気軽にご相談ください。

総務課 ☎89-33300

福祉課 ☎89-33355

▼4月から、生活困窮者への支援制度が始まりました

現在、社会経済環境の変化に伴い、生活困窮に至るリスクの高い方や稼働年齢層の生活保護受給者の増大が全国的な問題となっています。こうした状況を踏まえ、さまざまな課題を抱える生活困窮者の自立を支援する第2のセーフティネットとして、「生活困窮者自立支援法」が平成27年4月1日から施行されました。これにあわせ、本町でも次の支援制度を実施します。

●自立相談支援事業
あなただけの支援プランを作ります。
生活に困りごとや不安を抱えている場合は、まずは相談窓口にご相談ください。支援員が相談を受けて、どのような支援が必要かをあなたと一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

●住居確保給付金の支給
家賃相当額を支給します。
離職などにより住居を失った方、または失うおそれの高い方には、就職に向けた活動を行うことなどを条件に、一定期間、家賃相当額を支給します。生活の土台となる住居を整えた上で、就職に向けた支援を行います。

※「住居確保給付金の支給」については、一定の資産収入に関する要件を満たしている方が対象です。
詳しくは、福祉課生活福祉係までお気軽にお問い合わせください。

●お問い合わせ・申請先
保健センター内
保健課 健康係 ☎89-33366
本庁 福祉課 医療保険係 ☎89-33335
油木支所 町民課 町民係 ☎82-02111
神石支所 町民課 町民係 ☎87-02111
豊松支所 町民課 町民係 ☎84-22111

別表(平成27年度中に各年齢となる方)

年齢	生年月日
65歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日
70歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日
75歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日
80歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日
85歳	昭和5年4月2日～昭和6年4月1日
90歳	大正14年4月2日～大正15年4月1日
95歳	大正9年4月2日～大正10年4月1日
100歳	大正4年4月2日～大正5年4月1日

保健課 ☎89-33666

▼高齢者肺炎球菌定期予防接種について

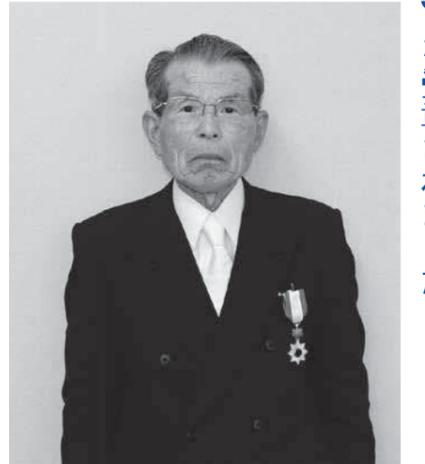
●平成27年度
高齢者肺炎球菌定期予防接種対象者
(接種を希望される方は、町へ申請してください)
①平成27年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方(※別表参照)
②60歳から64歳の方で、心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する方(医師の診断書または身体障害者手帳の写しが必要です。)

※過去に23価肺炎球菌荚膜ポリサックライドワクチン・ニューモバックスNPを接種した方、神石高原町高齢者肺炎球菌予防接種費助成を受けたことがある方は対象外です。
※上記以外の肺炎球菌ワクチンの接種を過去5年以内に受けた方も対象外です。
※平成27年度もこれまで実施してきた町独自の助成事業は、当面継続します。

トピックス&ニュース

高齢者叙勲(旭日単光章)を受章されました

三原郡二さん(西油木)が旭日単光章を受章されました。三原さんは旧油木町議会議員に3期12年在職され、地域の発展と町民の福祉向上に尽力されました。また、畜産の振興や土地改良事業、企業誘致に意欲的に取り組み、永年にわたり地方自治発展に貢献され、その功績が顕著であると認められ受章となりました。



水難救助活動に感謝状



感謝状を受け取られた山本さん(中)と上岡さん(左)

1月に神石地区永野の神龍湖で、男性1人が橋のたもとから約17m下の神龍湖に転落したところを、目撃した山本英峯さん(牧)と上岡良太さん(牧)ほか町外3名の男性が、所有する手漕ぎボートで、溺れそうになっていた男性を引き揚げ、応急処置をするなど人命救助をしたとして、3月25日、福山地区消防組合府中消防署長から感謝状が贈呈されました。

馬場署長は「仲間との連携プレーにより、とっさの判断で迅速、的確な行動をとり、人命救助に当たられたことに感謝する」また、救助に当たられ山本さんは、「人命が助かり本当に良かった。元気になられた姿を見て嬉しい」と話されました。



豊かさが実感でき、いつまでも住み続けたい備後圏域へ

3月25日、福山ニューキャッスルホテルで、備後圏域連携中枢都市圏形成にかかる連携協約締結式が開催されました。これまでに福山市(連携中枢都市)、三原市、尾道市、府中市、世羅町、神石高原町、岡山県笠岡市、井原市の6市2町では、こども発達支援センターの共同運営や防災など広域的な課題について連携して取り組んできました。今後は人口減少に歯止めをかけるため、これまで以上に連携を強め、備後圏域の住民のみなさんが住み慣れた地域で安心して暮らせるとともに、圏域全体が将来にわたって発展し続けるよう産業振興や医療・住民サービスのさらなる向上に取り組みます。



女優 杉本彩さんがドッグラン仙養を視察



3月26日、女優の杉本彩さんが、自身が取り組む動物愛護活動の一環として、災害救助犬訓練センター(ドッグラン仙養)の視察にいられました。町では平成24年から犬の殺処分ゼロに向けた取り組みを行っており、杉本さんはその状況を見に来られ、スタッフの説明を真剣なまなざしで聞いておられました。

現地視察を終えた杉本さんからは「行政とNPO法人が連携して、素晴らしい活動をしているので今後も頑張りたい」との応援をいただきました。



行事カレンダー

平成27(2015)年 4月→5月

4月

15	水	保育所開放 10:00~11:00 (くすみ保育所) ☎85-3329
16	木	
17	金	保育所開放 10:00~11:00 (とよまつ保育所) ☎84-2132 家族関係相談 14:00~16:00 (保健福祉センター)(要予約) ☎保健課 89-3366
18	土	絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) ☎82-2002
19	日	車輪村 (TEAM 車輪村) http://syarinmura.com/
20	月	
21	火	保育所開放 10:00~11:00 (いずみ保育所) ☎87-0099 新米ママのクッキング 10:00~12:00 (保健福祉センター)(要予約) ☎保健課 89-3366 運動のひろば 13:30~15:00 (油木コミュニティーセンター) ☎保健課 89-3366
22	水	おひさま広場 教育資金講座 10:30~11:30 (シルトピアカレッジ図書館) ☎82-2250
23	木	消費生活相談会 10:00~15:00 (役場豊松支所) ☎消費生活相談窓口 89-3088 育児相談 14:00~16:00 (保健福祉センター)(要予約) ☎保健課 89-3366 被爆者定期健診 (神石・三和) ☎保健課 89-3366
24	金	被爆者定期健診 (油木・豊松) ☎保健課 89-3366
25	土	
26	日	フリースペース日曜日 (道の駅上芝生広場) ☎NPO 法人広島菜の花プロジェクト ☎85-3358
27	月	ウォーキングの会 13:30~15:00 (油木コミュニティーセンター) ☎保健課 89-3366
28	火	保育所開放 10:00~11:00 (こばたけ保育所) ☎85-2718 子育て相談 13:00~17:00 (こばたけ保育所) ☎85-2718 こころの健康相談 13:00~15:00 (保健福祉センター)(要予約) ☎保健課 89-3366
29	水	帝釈峡神龍湖水開き (トレイルセンターしんりゅう湖前) ☎帝釈峡観光協会 ☎08477-2-0525
30	木	
1	金	
2	土	絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) ☎82-2002
3	日	ビーフ天国 (帝釈峡スコラ高原) ☎帝釈峡スコラ高原 ☎86-0535
4	月	謎解きアドベンチャー「神石を探せ! SUPER」 ~6日(水) ☎帝釈峡神龍湖イベント実行委員会 ☎85-2201 ビーフまつり (帝釈峡スコラ高原) ~6日(水) ☎帝釈峡スコラ高原 ☎86-0535
5	火	
6	水	

5月

7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	おひさま広場 親子でふれあい体操 10:30~11:30 (シルトピアカレッジ図書館) ☎82-2250
13	水	行政相談会 9:30~11:30 (役場豊松支所) 保育所開放 10:00~11:00 (くすみ保育所) ☎85-3329
14	木	保育所開放 10:00~11:00 (油木保育所) ☎82-0906
15	金	保育所開放 10:00~11:00 (とよまつ保育所) ☎84-2132 家族関係相談 14:00~16:00 (保健福祉センター)(要予約) ☎保健課 89-3366
16	土	絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) ☎82-2002
17	日	
18	月	
19	火	保育所開放 10:00~11:00 (いずみ保育所) ☎87-0099 運動のひろば (森林セラピー) 13:00~15:00 仙養ヶ原まきばの夢工房 (要予約) ☎89-3366 新米ママのクッキング 10:00~12:00 (保健福祉センター)(要予約) ☎保健課 89-3366
20	水	
21	木	マタニティスクール 13:30~15:00 (保健福祉センター)(要予約) ☎保健課 89-3366
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	保育所開放 10:00~11:00 (こばたけ保育所) ☎85-2718 子育て相談 13:00~17:00 (こばたけ保育所) ☎85-2718
27	水	おひさま広場 ほっとカフェ 13:00~14:30 (シルトピアカレッジ図書館) ☎82-2250 ウォーキングの会 13:30~15:00 (小島交流会館) ☎保健課 89-3366
28	木	消費生活相談会 10:00~15:00 (役場油木支所) ☎消費生活相談窓口 ☎89-3088 育児相談 14:00~16:00 (保健福祉センター)(要予約) ☎保健課 89-3366 アルコール相談 14:00~16:00 (保健福祉センター)(要予約) ☎保健課 89-3366
29	金	
30	土	
31	日	

月	日	曜日	9時~17時	月	日	曜日	9時~17時
4	19	日	神石高原町立病院	5	5	火	神石高原町立病院
	26	日	鈴木クリニック		6	水	吉貫クリニック
	29	水	神石高原町立病院		10	日	鈴木クリニック
5	3	日	鈴木クリニック		17	日	神石高原町立病院
	4	月	吉貫クリニック		24	日	神石高原町立病院
					31	日	吉貫クリニック

曜日	4月	5月	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
火	21	28																											
水	15	22																											
木	16	23	30	7	14	21	28																						
金			24	8																									
土	17			1	15																								
日	18	25	2	9	16	23	30																						

※詳しくは地域子育て支援センター ☎82-2250 へ

災害救助犬「夢之丞」が功勞動物賞を受賞



災害救助犬「夢之丞」は、殺処分寸前にNPO法人ピースウィンズ・ジャパンに救出され、救助犬の訓練を重ね、初出動となった昨年8月の広島土砂災害の現場で行方不明者1名を発見しました。

その功績から、3月23日、(公財)日本動物愛護協会より功勞動物賞が贈られました。

ワークショップで地域の未来を考える



2月1日、小島自治振興会上組地域活動組織では、地域の未来について考えてみよう、日頃思っていること、地域を歩いていて気が付いたことなどを用紙に書き留め、話し合いをするワークショップを、11人参加のもと開催し、地域に対するそれぞれの思いを活発に出し合いました。今後は、各種団体とワークショップを展開していく予定です。(上組地域活動組織)

BASKET NEWS

バスケットニュース

広報神石高原では、みなさまからのお便りやお知らせ・俳句など、お待ちしております。みなさままでこのページをご活用ください。

〒720-1522 神石高原町小島2025
神石高原町役場まちづくり推進課「神石高原バスケットニュース」係
E-mail jk-kouhou@town.jinsekikogen.hiroshima.jp

30歳の誕生日を迎えました



4月1日、永年指導いただいている内川氏をお迎えし、こだまの会の総会を開催しました。少人数ながら新人参加、加入といううれしいニュースもあり、フレッシュな風を感じ、初心にもどり、基本に忠実に音読活動をさせていただくことを申し合わせ、散会としました。(朗読ボランティア こだまの会)

志麻利で早春恒例餅つき大会



3月29日、小説「黒い雨」発祥の地から「平和の心を伝えよう」の第8回イベント「平和の餅つき、平和茶会」を志麻利友の会主催のもと開催し、約60人の参加がありました。被爆70年、戦争や原爆の風化が懸念されている今日、平和について考える1日となりました。(志麻利友の会)

まちづくり推進課 ☎89-3332

消費生活相談窓口から

神石高原町消費生活情報

平成26年度の消費生活相談の状況は、相談・苦情件数94件、うち、当事者年齢が65歳以上の方の相談は65件、女性からの相談は59件でした。

最近の相談内容
○町内に介護施設などを建設予定だが、その入居の権利を買わないか、または買いたいのので、名義を貸してくれないか(劇場型勧誘)
アドバイス
必要無いと思えばキッパリ断る。○パソコン画面や携帯電話など身に覚えの無い高額請求のメールが届いた(架空請求)
アドバイス
こちらから連絡なごせず、無視すること。

このような相談が、家庭訪問販売や電話勧誘販売に次いで増加しています。今年度も、このコーナーでは町内の相談事例や国民生活センターからの情報など、すぐに役立つ情報をお届けしていきます。また、消費生活相談窓口では、地域の皆さまへ啓発のための出前講座を行っています。地域で行われる集会やサロンなどに出向きますので、ご活用ください。
消費生活についてお困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。
消費生活相談専用ダイヤル ☎89-3088
●巡回相談日
4月23日(木) 午前10時~午後3時 役場豊松支所
5月28日(木) 午前10時~午後3時 役場油木支所
なお、本庁では毎日相談を受け付けています。

卒業証書授与式



3月1日、平成26年度卒業証書授与式を挙りました。卒業生代表の矢川大貴君は、時折涙で声をつまらせながら「充実した高校生活の思い出や友だちへの感謝」を語り、共感する卒業生や担任の涙を誘っていました。

油木高校の歴史に素晴らしい足跡を刻んだ、産業ビジネス科21名普通科22名の卒業生のみなさん、また成長した姿を見せに母校を訪ねてきてください。

県弁論大会で最優秀賞、全国大会へ

3月14日、福山市で行われた全国高等学校総合文化祭県予選で、油木高校のナマズ養殖について発表した産業ビジネス科1年生渡辺はるなさんが、最優秀賞を受賞しました。「ナマズの里神石高原町を目指す」という思いをジェスチャーを交えて精一杯表現したことが、7月に大津市で開かれる全国大会への切符につながりました。



オーストラリア姉妹校とWeb会議

3月16日、1年生普通科の英語の授業で、オーストラリアのバンダバーグクリスチャンカレッジとWeb会議をおこないました。両校の生徒それぞれが英語で自己紹介をおこなったあと、カメラから映し出される映像を見ながら、手を振ったり、互いの名前を呼び合ったりと、距離は離れていても、生徒それぞれが身近な存在として感じることができました。これからの交流を深めていきたいと考えています。



こどもの読書週間が始まります。

今年の標語「本は キラキラ 万華鏡」

4月23日(木)から5月12日(火)は『こどもの読書週間』です。

子どもたちに読書を、という願いからはじまったこの試みも今年で57回目となります。図書館ではこどもの読書週間に合わせて、児童図書コーナーに図書館職員お勧めの児童書の展示を行っています。



2015 5 May						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	*	*	*	*	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

休館日 絵本のおはなし会

来月の「絵本のおはなし会」

とき 第1・3(土) ひる2時~
 ところ シルトピアカレッジ 図書館内児童図書コーナー
 おはなしする人 絵本の会「ゆきんこ」



最近人気の作品で、古くから愛され続けている作品や定番の昔話、また、ちょっと変わった絵本まで、多数の作品を展示する予定です。

この機会に、万華鏡のようにキラキラとしたたくさんの作品を楽しんでみてはいかがでしょうか？

シルトピアカレッジ図書館だよりをご存知ですか？

図書館の特別展示のご案内や新着図書情報などを掲載した図書館だよりを1か月に1回のペースで発行しています。図書館はもちろん各公民館、支所にも配布していますので、ぜひご利用ください。

お問い合わせ先
 神石高原町地域包括支援センター
 保健課地域包括係
 ☎89-33377

《お問い合わせ先》
 神石高原町地域包括支援センター
 保健課地域包括係
 ☎89-33377

3月23日、三和公民館で認知症を理解する講演会を開催し、約80名の参加がありました。

1部では、町立病院の服部文子副院長による「認知症の人を地域で支える」と題して講演があり、認知症がどんな病気か、町立病院の認知症外来の現状など話していただきました。参加者自身が認知度を楽しくチェックする場面もありました。

2部では、神石地区高齢者介護研究会の皆さんによる「認知症予防カフェ ふれあい」の実演がありました。「知っ得情報」と題して、山口徳徳薬師のお話や、体操、ゲームなど思わず笑える楽しい内容でした。神石地区では月2回カフェを開催されており、三和地区、豊松地区では「なごみカフェ」、油木地区では「カフェ喫茶去(きさつこ)」の名称で開催されています。

町では認知症予防や認知症についての理解を深めていただくため、脳いきいき教室、認知症予防カフェ、認知症サポーター養成講座、講演会などを開催したり、認知症に関するさまざまな相談に応じています。

保健福祉センターだより
 認知症を理解する講演会を開催

お問い合わせ
 保健課
 ☎89-3366



トマト仙人便り

謎解きアドベンチャー
神石を探せ！ SUPER
 とき：平成27年
 5月4～6日
 9時～13時参加受付
 9時～17時施設営業
 ※1日の解題受付は17時まで
 同日開催「ビーフ祭り」

春は、イベントの季節。4月19日(日)は豊松山村広場で、モータースポーツの祭典「車輪村」が、29日(水)には帝釈峡で「帝釈峡湖水開き」が、5月3日(日)には帝釈峡スコラ高原で「ビーフ天国」が開催されます。そして、5月4日(月)から6日(水)まで、帝釈峡神龍湖の4つの施設一帯で、「謎解きアドベンチャー 神石を探せ！ SUPER」を開催します。これは、神石の隠し場所を記した暗号を解くために、4つの施設の体験プログラムの課題をクリアし、暗号を解く鍵(キーワード)を入手するもので、帝釈峡のアウトドアを満喫し、家族やグループで楽しく謎解きができるゲームとなっています。参加方法など詳しくは、観光協会特設サイト

「<http://jkougouen.jp/kankou/pages/event-p/nazotoki/201505nazotoki-top.html>」をご覧ください。

ビーフ天国 5月3日(祝)
 10:00~14:00
 帝釈峡スコラ高原(芝生広場)

イベント企画 5月3日(祝) 親子チャレンジ!
 丸太の早切り
 ひらしま草の巻
 しゃもじの巻
 餅つき
 神石の歴史をいっしょに
 神石の歴史をいっしょに
 神石の歴史をいっしょに

主 催：ビーフ天国実行委員会
 協 賛：神石高原町・神石高原町観光協会
 帝釈峡スコラ高原
 〒766-0201 徳島県三好市神石高原町
 TEL:087-836-1111 FAX:087-836-1111
 URL:www.shokogakko.com

HAPPY
BIRTH
DAY

2歳のおたんじょうびの
お友達を紹介します。



たかはし 高橋 あかり 明香里ちゃん (高光)

☆親の願い 元気いっぱい心の優
しい女の子になってね!!



さたけ いぶき 一楓ちゃん (小島)

☆親の願い いつもニコニコ笑顔
で大きくなりますように♡



神石高原町民憲章

●みんなで
●みんなで

じん 人生を楽しもう
げん 元気に暮らそう

●みんなで
●みんなで

せき 責任を持とう
ちよう 挑戦しよう

●みんなで 行動しよう

理屈ではなく行動に示して、団体の趣旨を一人でも多くの方に知ってもらおうと、地域活性化に向けて挑戦される大橋さんの姿は、希望に満ち溢れていました。

また、神石高原民の力プロジェクトでは、町内の農業を活性化させるため、契約農家を普及させ供給と収入の安定を図る取り組みが始まっており、今後、大手企業との契約で、ハウレンソウやネギを栽培され、販売される予定です。「まずは自分たちが成功事例を作り、農家の皆さんに見てもらい後押しができれば」と話される大橋さん。

本が好きな大橋さんの発想で、峠の茶屋に設置された「峠の図書館」では、気軽に立ち寄り本を手にとって読んでいただけるように、店内の壁や各テーブル脇の壁に本棚を設置され、ご自身の本や、地域の方から寄贈された本、遠くはホームページを見た仙台の方からの本で、棚はいっぱいです。

自分たちの町を、誇りをもって自慢できる町に再生し、活性化しようとする思いを持つ仲間と、平成26年8月に結成された、NPO法人神石高原民の力プロジェクト。その代表を務めておられる大橋さんは、6年前から坂瀬川地域にある飲食店「峠の茶屋」を経営されながら、他の役員の方々と共に、地域に活力を与え、誰もが住みやすい町づくりのために活動されています。

理屈ではなく行動で示したい

神石高原町
生き活き
No.61 ネットワーク



時安自治振興会
おおはし まさあき
大橋 正明さん